

# インフルエンザ流行に備えて

保健部 H23、11、24

## ○今シーズン県内初のインフルエンザ集団感染が、坂井市の中学校で発生！

坂井中学校では、21日、全校485人中76人がインフルエンザ様症状を訴えうち43人が欠席した。患者が多かった2年3組は28人中13人(罹患率46.4%)が欠席したため、22日～24日の3日間学級閉鎖措置がとられた。

～11月22日付福井新聞より～

## ○インフルエンザ対策

### (1) 学級における保健指導

- ・睡眠を十分とる、朝食を食べるなど生活リズムを整える。
- ・登校前にせきや鼻水等の症状がある場合は必ず熱を測り、熱がある場合は登校を控え病院に受診する。熱がない場合はマスクをして登校する。特にバス通学生は必ず着用のこと。症状のない生徒も全員マスクの準備をしておく。(かばんの中に1枚携帯)
- ・石けんでの手洗い、うがいをこまめに行う。給食前、掃除後、帰宅時は必ず手を洗う。
- ・2限後、昼休みには教室の換気を行う。

### (2) 部活動における保健指導

- ・土日の練習や練習試合に参加する場合、せきや鼻水等の症状がある場合は必ず熱を測り、熱がある場合は参加を控え病院に受診する。熱がない場合もできれば休養が望ましいが、どうしても参加する場合はマスク着用とする。
- ・部活動中もこまめに手洗い、うがいをする

### (3) 保健管理

- ・状況を見て、職員玄関、生徒玄関等に手指消毒薬を設置予定。(職員玄関は設置済み)

### (4) 健康観察の強化

- ・朝の健康観察はもとより、授業中・休み時間においても顔色や体調に変化がないか等観察する。

### (5) 欠席状況の把握

- ・欠席連絡受取者は「欠席連絡票」にそって、「熱・症状・受診状況」を聞いて記入し、担任に渡す。担任は朝の会に行くまでに辻村に提出。保護者からの連絡がなく担任が電話をした場合も、記入し提出する。
- ・熱があつて休む場合は、受診を勧め、インフルエンザの診断が出た場合はすぐに学校へ連絡をしてほしい旨を伝える。
- ・インフルエンザの連絡を受けた方は、「今日から出席停止になること」「医師の許可が出るまで休んでほしいこと」「保護者が記入する用紙があるので取りに来てほしいこと(ホームページからダウンロードでもOK)」を忘れずに伝える。

# はやめの予防接種を